

スイングヘラー 吸入指導 チェックリスト

患者名		日時	年 月 日
ID		薬局名 薬剤師名	
チェック項目			チェック
用法/用量	☐ 患者さんに指示された用法用量 (1回 吸入、1日 回まで)を理解している。 ・吸入回数を守るよう伝えてください。		
薬の準備	☐ 防湿キャップを開ける。 ・開けにくい場合は、少しひねるように開けてください。		
	☐ カウンターの残数を確認する。		
	☐ 青色の押しボタンを「カチッ」と音がして止まるところまで押す。 (一回分の薬がセットされます) ・この際、ラベルに水平と表示されている面を上に向けて持ちます。 ・押しボタンを押した後は、指の力をぬいて、ボタンを元の状態に戻します。		
吸入操作	☐ 薬剤を吸入する前に十分に息を吐く。 ・勢い良く薬剤を吸入する為に、とても大切な事も伝えます。 ・吸入口には息を吹きかけないで下さい。		
	☐ 吸入口をくわえ、早く深く息を吸い込む。 ・吸入口と唇の間に隙間ができてはいけません。 ・MDIの吸入法と混乱する患者がいるので注意。		
	☐ 吸入口から口を離し、5秒間息を止める。 ・息止めは無理はしない程度にしてください。		
	☐ 息をゆっくり吐き出す。 ・吸入口には息を吹きかけないでください。		
	☐ 使用後はキャップを閉め、専用の保管容器に入れる。 ・キャップする前に吸入口を拭くように指導します。湿気に弱いです。		
	☐ 繰り返し吸入する際は、1分程度時間をおいてから薬の準備からやり直す。		
うがい	☐ 必ずうがい(ガラガラ・ブクブク)を各3回実施する。		
注意点	☐ 吸入専用練習用具でホイッスル音がしない場合は、疑義照会をしてください。		
	☐ 吸入ステロイドではない薬剤でも統一を図るため、うがいを行うように指導願います。		
初回	(コメント欄)		
吸入手技確認			

お手数ではございますが、こちらの指導書のFAXをお願いします。
 浜松医療センター医療連携室 FAX 053-452-9217

・吸入数カウンターの表示

- ・1吸入ごとに（押しボタンを一回押すごとに）数字が減ります。



100 新しい吸入器の表示は「100」です。
(100吸入できます)

99 1吸入ごと（押しボタンを1回押すごとに）
数字が減ります。

9 残りの吸入可能数が「9」以下になると窓
の左側がこの表示になります。
新しいお薬を用意してください。

1 残りの吸入可能数は「1」です。

0 押しボタンを押すとお薬がセットされ「0」
になります。（最後の1吸入分を吸入して
ください。）

終了

使用しないでください

0 *0の表示のものは使用しないでください。
0の表示から、更に押しボタンを押すと
9の表示になり、押しボタンは完全に
戻らなくなります。
お薬がセットされませんので使用しないで
ください。

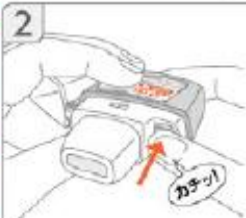
【メプチンスイングヘラー10 μ g 吸入 100 回の使用方法】

このお薬には表面と裏面があります。
ラベルに **表（水平）** と表示している面（吸入可能数カウンターのある面）を上面にして水平に持ち、
吸入方法にしたがって正しく吸入してください。



1 防湿キャップを開ける

- ・防湿キャップを完全に開け固定します。
(開けにくい場合は、少しひねるように
開けてください。)



2 押しボタンを押す

- ・ラベルに **表（水平）** と表示している面（吸入可能数カウンターのある面）
を上に向けて持ちます。
 - ・青色の押しボタンを「カチッ」と音がして止まるまで押します。
(カウンターの数字が1つ減ります。)
 - ・指の力をぬいて、ボタンを元の状態に戻します。
(1吸入分のお薬がセットされます。)
- 注) カウンターの面を下や横に向けて持つと1吸入分を正確に吸入できません。

3 息を吐く

- ・マウスピース（吸入口）をくわえる前に軽く息を吐きます。
- 注) マウスピースに息を吹き込まないでください。



4 薬を吸う

- ・マウスピースと唇の間に隙間ができないようにマウスピースをくわえ、
口からはやく深く息を吸い込みます。
(この時にお薬が吸い込まれます。)
- ・マウスピースを口から離し、そのまま軽く数秒間息を止めてください。
その後、ゆっくりと息を吐きます。
- ・2吸入する場合は1分程度の間をおいて②～④の手順を繰り返します。



5 防湿キャップを閉じる

- ・防湿キャップをしっかり閉じます。
- ・吸入後はうがいをするように心がけてください。

↑ カウンターの面を上に向けて水平に持つ